



【八戸学院大―東北大】後半、八学大は吹越大清(右から3人目)がトライを決め48―20とする
＝ダイハツスタジアム

八学大 白星発進

ラグビー

東北地区大学ラグビーリーグは10日、各地で試合を実施した。1部の八戸学院大は八戸市のダイハツスタジアムで東北大と対戦し、50―25で勝利。2年ぶりの優勝へ好スタートを切った。

ダイハツスタジアムでラグビーの試合が行われたのは今回が初めて。応援に駆け付けた観客は、目の前で繰り広げられる熱い戦いに熱狂した。

(中山瑞希)

―青森県関係分

▽1部

八戸学院大 50―25 東北大

強い気持ちで猛攻

○…八学大は機動力で走り勝ち、開幕戦を白星で飾った。工藤祐太郎監督は「体を当て、ボールを奪って前に出られた。タックルは及第点」と評価した。

前半は立ち上がりにミスが続き、先制トライを許したが、吹越大清のトライで同点に追い付くと、その後、猛攻を仕掛けて前半を24―13で折り返した。後半も守りを崩さずリードを守り切った。

吹越は「とにかく負けたくないという気持ちが強かった」と振り返り、「タックルに倒れない自信がある。次も勝ちにいこう」と優勝に向けて闘志を燃やした。